

# 町条例表彰者が決定

大磯町表彰条例に基づき、町政の発展に寄与された方々に対する表彰が決定しました。  
多年にわたる町政へのご尽力とご功績に感謝申し上げます。  
(順不同・敬称略)

受賞おめでとうございます



二宮 強志  
(国府新宿・元スポーツ推進委員)



関野 恭巨  
(大磯・元区長)



守屋 紀忠  
(黒岩・農業振興)



大貫 祐子  
(平塚市・図書館おはなしボランティア)



杉山 美代子  
(大磯・図書館おはなしボランティア)



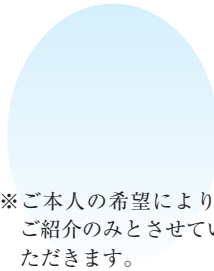
室橋 正子  
(東町・図書館おはなしボランティア)



加藤 宣明  
(大磯・多額寄附)



加藤 義智  
(西小磯・多額寄附)



※ご本人の希望により、ご紹介のみとさせていただきます。  
舩橋 光俊  
(川崎市・多額寄附)

問 政策課 ☎内線290



大磯町議会議長  
奥津 勝子

平成27年の新春、明けましておめでとうございます。  
大磯町行政が2期目に継承された首長の元、出発いたしました。さらなる発展へと、協働のまちづくりには議会も力を注いでまいります。

大磯町議会も議会基本条例の施行より6年目を迎え、全国から多くの視察研修を受けています。全てを公開するという町民に開かれた議会としての自負はありますが、町民より負託を受けている議員は、資質向上に努めるのは当然であります。現在も積極的に個々の研修も進めています。新年を迎えるにあたり、「より切磋琢磨の機会を」と、心新たに決意しています。

11月に開催した議会報告会では、初めての試みとしてパワーポイントを使い、参加者に解り易く説明することに努めました。また、テーマを決めて関連団体との一般会議を開催、本会議での一問一答方式の導入等も行っています。

さらに、9月の決算審査では、議会として事務事業評価を実施しました。町民目線からのこの

評価は、今後も続けていきたいと思っています。

議会には、今2つの常任委員会があります。総務建設常任委員会では、自然エネルギー導入推進に向けた制度の整備について、約1年をかけて調査・研究を進め、12月議会に議員提案で条例を上程しました。また、1市2町ごみ処理広域化における今後の施設整備については、調査を続けています。

福祉文教常任委員会では、4月施行の子ども子育て支援事業の充実、高齢福祉では特に介護保険、老人医療の抑制の方策等について行政視察を行い、一般質問等を通じて質していきます。

人口減少、少子高齢化が課題となっている町に、議会からの対策に提言し、日本一住みやすい町へ、また観光の核づくりの具体的な事業の進捗に監視能力も発揮しなくてはなりません。

本年も議員一同、皆様のご意見を伺いながら努めてまいります。皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念いたしまして、新春のご挨拶とさせていただきます。